

商品案内

研究用補助品

Banking-Seal/Card SET

包装 : BioBank KIT-50
Card 50 枚・Seal 50 枚 Transfer-S 100 枚
Code : BB-120150
Lot :

製造販売元

株式会社パソロジー研究所

〒930-0871

富山県富山市下野 16 番地
新産業支援センター305 号室

TEL:076-411-8088

FAX:076-444-0017

2025/06 改訂

Banking-Seal/ Card

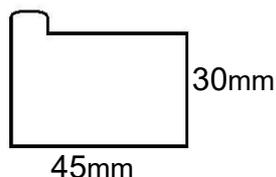
1. 内容

薄切したパラフィン包埋組織を長期間保存する為のシールです。複数施設からの組織を収集した組織バンクの構築に有用です。

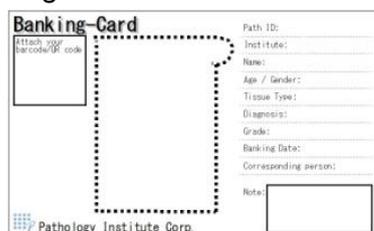
2. サイズ

Banking-Seal:

45mm × 30mm (37mm 持ち手部分含む)



Banking-Card:



3. 使用目的

空気への暴露を遮断し、長期間にわたって分子の失活を防ぎます。組織バンキングを行う際に、薄切切片の状態で預かることが可能です。複数施設からの組織を収集したバンキングや組織アレイの作製に有用です。

その他ブロックの持ち出しが困難で薄切切片のみの持ち出しが可能な場合に、ご使用ください。

4. 準備物

- ・ Banking-Seal/ Card
- ・ パラフィン包埋ブロック
- ・ 薄切切片を作製する際に使用する物品(マイクローム等)

5. 使用方法

- [1] パラフィン包埋ブロックを面出し^{※1}、薄切面に台紙から剥がした Banking-Seal を貼ります。Banking-Seal の中心に組織を貼るようにし、出来る限り気泡が入らないよう、しっかりと貼り付けてください。貼る際に、持ち手部分をマイクロームの刃が最初に当たる角に貼ると、薄切しやすくなります。
- [2] マイクロームを 100~200 μm (20 μm も可能)に設定し、通常通り薄切します。^{※2} この際にブロックを軽く温めると、簡単に薄切出来ます。薄切切片は、Banking-Seal に貼りついて薄切されます。
- [3] 薄切切片の付いた Banking-Seal を Banking-Card に貼ります。^{※3}
- [4] Banking-Card に標本情報を記入し、必要に応じて(貴施設の)バーコード等をお貼り下さい。臨床病理情報との連結が容易になります。
- [5] Banking-Seal と Banking-Card と台紙を密封袋に再度入れ保管します。高温多湿は避け、冷蔵保管をお勧めします。

^{※1} Banking-Seal を貼る際は、パラフィン包埋ブロックを面出しし、凹凸のない状態にして下さい。

^{※2} Spiral Array を作製する目的でシールをお使いの場合は、100 μm にて薄切を行って下さい。

^{※3} Banking-Seal より大きいパラフィン包埋標本を保管することはできません。また、5mm 以上の貼り代を確保して下さい。

6. 注意事項

- ・ 使用目的以外のことには使用しないでください。
- ・ 凍結標本等にはご使用いただけません。
- ・ パラフィンブロックに再包埋を作製する場合は、Transfer-Sealが必要です。パンチャーの際のコンタミにご注意ください。
- ・ Banking-Seal は水がつくと、Banking-Card に貼りにくくなります。
- ・ 高温多湿の場所は避けて下さい。Banking-Seal から剥がれなくなる可能性があります。

7. 危険有害性について

本製品には、危険有害性がある成分は含まれておりません。

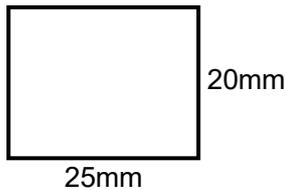
Transfer-Seal

1. 内容

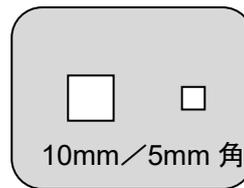
Banking-Seal に貼られた薄切切片の一部もしくは全部を切出し、研究利用、もしくは再包埋するために使用するシールです。

2. サイズ

Transfer-Seal : 25mm × 20mm



Cutting-Plate :



3. 使用目的

バンキングされた薄切切片を研究利用するために、目的の部位を Banking-Seal から剥がし、再度パラフィン包埋ブロックの作製等を行います。

4. 準備物

- ・ Transfer-Seal
- ・ 薄切切片の貼りついた Banking-Seal
- ・ Cutting-Plate
- ・ カッター[※]
- ・ カッター板[※]
- ・ 包埋皿[※]
- ・ 両面テープ[※]

[※]注意 BioBank KIT には含まれておりません。

5. 使用方法

- [1] Banking-Card から、Banking-Seal を静かに剥がし、薄切切片を上にして、カッター板に置きます。
- [2] 薄切切片の中で、研究利用したい位置を確認し、Cutting-Plate の 10mm 角もしくは、5mm 角の切り抜きが、その位置にくるよう上に乗せます。
- [3] 薄切切片を Cutting-Plate の切り抜きに合わせてカッターで切ります。ただし、薄切切片だけを切り、Banking-Seal は切らないよう、力加減にご注意ください。
- [4] カッターで切りだした後、Cutting-Plate の上から、Transfer-Seal を貼ります。
- [5] 再包埋したい位置が Transfer-Seal に貼りついているのを確認しながら、Banking-Seal をゆっくり剥がします。
- [6] Transfer-Seal から Cutting-Plate を剥がします。^{※1} Transfer-Seal には、研究利用したい部位のみが貼りついています。切り抜いた後の Banking-Seal は、再度 Banking-Card に貼り、密封し保管して下さい。

- [7] 包埋皿に両面テープを貼り、Transfer-Seal^{※2} を貼ります。切り出した薄切切片は包埋皿の上に来るようにします。包埋皿は事前にパラフィンを拭きとっておいてください。
- [8] 薄切切片が浮かないように、ゆっくりとパラフィンを流し入れ、カセットを取りつけます。このとき、気泡がはまらないよう、注意して下さい。
- [9] 冷却し、包埋皿からカセットを取り外します。薄切切片はTransfer-Sealから剥がれ、パラフィンに包埋された状態となります。
- [10] 通常通り薄切して下さい。

※1 包埋時 Transfer-Seal から剥がれない場合は、再度同じ作業を行ってください。

※2 薄切切片のついた Transfer-Seal は、トリミングしておくとお包埋しやすくなります。

6. 注意事項

- ・ 使用目的以外のことには使用しないでください。
- ・ Banking-Seal と Transfer-Seal は性質が異なります。Banking-Seal のままでは包埋出来ません。
- ・ 流動パラフィンは大変熱くなっておりますので、取扱には十分ご注意ください。
- ・ 高温多湿の場所は、避けて下さい。

7. 危険有害性について

本製品には、危険有害性がある成分は含まれておりません。